

令和3年度 児童発達支援評価表【保護者様】

公表:令和4年2月1日

NPO法人にじ こども発達相談センターにじいろ

保護者数 52 回収:32部 割合:61%

| | チェック項目 | 評価 | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-------------|---|----|---------------|-----|-------|--|--|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | |
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動のスペースが十分に確保されているか | 32 | | | | ・新しくなってスペースが広くなり、嬉しいです。 | ・ありがとうございます。10月から新事業所になり、活動別で使用できる部屋が増えました。子どもたちの人数や活動内容、個別療育など使い分けながら一人ひとりに合った支援を行います。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 28 | | 2 | 2 | ・できれば増やしてほしい。 ・友達に怪我をさせないかドキドキします。 | ・ご意見ありがとうございます。人員確保のため、調整しております。また、活動内容によっては人数調整をさせて頂いたり、環境を変えるなどの対応を取らせて頂いております。 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされているか | 31 | 1 | | | | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか | 32 | | | | ・子どもが嫌がらずに通ってくれるので、先生方の環境作りや雰囲気づくりのおかげ様だと思います。 | ・ありがたいお言葉、ありがとうございます。これからも、安心して通所して頂けるよう細やかな配慮を行います。 |
| 適切な支援の提供 | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、児童発達支援計画が作成されているか | 32 | | | | | |
| | 6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的に支援内容が設定されているか | 30 | 2 | | | | |
| | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 31 | 1 | | 1 | | |
| | 8 活動のプログラムが固定化しないよう工夫されているか | 31 | | 1 | | ・子どもたちの事を考えてプログラムを考慮して下さっている事がありがたい。 ・予約する時、親の私も次回の計画が楽しみになるくらいいつも楽しい活動の内容。 | ・ありがとうございます。いつも保護者の皆さまと連携を取り、子どもたちの様子をお話しして下さる事で、療育や支援への手掛かりヒントとさせて頂いております。 |
| 保護者への説明など | 9 運営規定、利用者負担などについて丁寧な説明がなされたか | 31 | 1 | | | ・にじいろの先生方はいつもどなたでも丁寧に対応してくださっている。 | ・ありがたいお言葉、ありがとうございます。今後も職員一同、丁寧な対応を心がけていきます。お気づきの点がございましたら、いつでもお声がけください。 |
| | 10 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか | 31 | | | 1 | | |
| | 11 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか | 20 | | 1 | 11 | ・ペアトレを受けているか、自信で把握してなかった。 | ・ご意見ありがとうございます。ペアレントトレーニングについては、研修会や伝達講習などで職員が対応できるように努めております。保護者向け研修会なども開催できるよう、今後検討させて頂きます。 |
| | 12 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解できているか | 30 | 2 | | | ・家族の状況も話を聞いて下さり、子どもの事を多角的に見てくださっている。 | ・家族支援の観点から、子どもたちをそばで見てくださいる保護者・家族の皆様も支援します。いつでもお声がけください。 |
| | 13 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 30 | 1 | | 1 | ・いつも相談にのってもらい、ありがたい。 ・毎回の通園時に丁寧な振り返りや現状の話を聞いて下さり、とても分かりやすく家での子供の様子も話しやすい。 | ・温かいお言葉、ありがとうございます。当事業所は振り返りの時間を大切にしています。ご相談等ございましたら、いつでもお声がけください。 |
| | 14 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 23 | 3 | | 6 | ・コロナで難しいかなと思います。 ・コロナで開催はなかなか難しいですが、茶話会で仲良くなった方もいる。 | ・ご意見ありがとうございます。今年度は、コロナウイルス感染拡大のため研修会や茶話会などの開催ができず、大変申し訳ございませんでした。感染対策を十分にに行い、開催できるよう工夫・検討します。 |
| | 15 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されいるとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 31 | | | 1 | ・すぐ相談しやすい。 ・毎回の通園時に丁寧な振り返りや現状の話を聞いて下さり、とても分かりやすく家での子供の様子も話しやすい。 | ・ありがとうございます。園や学校の事、家庭の事、将来の事など悩み事や不安な事がありましたら、いつでもご相談ください。 |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|----|---|--|---|---|--|
| | 16 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 31 | | | 1 | ・振り返りもいつも詳しく頂き、様子が分かりやすい。 ・毎回の通園時に丁寧な振り返りや現状の話を聞いて下さり、とても分かりやすく家での子供の様子も話しやすい。 | ・ありがたいお言葉、嬉しいです。今後も、保護者の皆様に伝わりやすく、丁寧な振り返りを心がけます。 |
| | 17 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 29 | 2 | | 1 | | |
| | 18 | 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 30 | | | | *無回答2 | |
| 非常時等の対応 | 19 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が行われているか | 29 | | | 1 | *無回答2 | ・緊急時や感染対策のマニュアルを作成しております。また、発生したことを想定して訓練も実施しております。 |
| | 20 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出、その他必要な訓練が行われているか | 30 | | | | *無回答2 | ・事業所が移転しました。避難経路、避難場所の確認、職員の救命訓練等も行い、いざという時に対応できるようにしています。 |
| 満足度 | 21 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 26 | 4 | | | *無回答2 ・とても楽しみにしています。 ・先生方の事も好きです。 | ・嬉しいお言葉ありがとうございます。今後どうぞよろしく願い致します。 |
| | 22 | 事業所の支援に満足しているか | 29 | 1 | | | *無回答2 ・とても満足しています。 | ・嬉しいお言葉ありがとうございます。今後どうぞよろしく願い致します。 |

ご協力ありがとうございました。

令和3年度 放課後等デイサービス評価【保護者様】

公表:令和4年2月1日

NPO法人にじ こども発達相談センターにじいろ

保護者数 51 回収:25部 割合:49%

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-------------------|---|----|---------------|-----|-------|--|---|
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動のスペースが十分に確保されているか | 25 | | | | | ・10月より新事業所に移転しました。広々とした事業所で、保護者の皆様や子どもたちと一緒に成長できればと思っています。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 18 | 6 | | 1 | ・先生方のご負担が心配です。 ・活動の根拠を明確にして説明してくれるのが良い。 | ・お心遣いありがとうございます。利用の際の人数調整や活動室の有効活用をしながら、より良い療育に努めてまいります。 |
| | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 24 | | | 1 | | |
| 適切な 支援の 提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、放課後等デイサービス計画が作成されているか | 23 | 1 | | | *無回答1 | |
| | 5 活動のプログラムが固定化しないよう工夫されているか | 23 | 2 | | | | |
| 保護者への 説明など | 6 支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 25 | | | | | |
| | 7 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解が出来ているか | 25 | | | | | |
| | 8 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 22 | 3 | | | | |
| | 9 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 18 | 5 | | 2 | | ・今年度は、コロナウイルス感染拡大のため研修会や茶話会などの開催ができず、大変申し訳ございませんでした。感染対策を十分に言い開催できるよう工夫・検討し、保護者の皆様の連携の機会を増やします。 |
| | 10 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 21 | 2 | | 2 | | |
| | 11 子どもや保護者との意思の疎通や伝達のための配慮がなされているか | 24 | | | 1 | | |
| | 12 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 21 | 2 | | 2 | | |
| 13 個人情報に十分注意しているか | 24 | 1 | | | | | |
| 非常時 等の 対応 | 14 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 21 | 2 | | 3 | | ・緊急時や感染対策のマニュアルを作成しております。また、発生したことを想定して訓練も実施しております。 |
| | 15 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われるか | 25 | | | | | ・事業所が移転しました。避難経路、避難場所の確認、職員の救命訓練等も行い、いざという時に対応できるようにしています。 |

| | | | | | | | |
|-----|----|------------------|----|---|---|--|--|
| 満足度 | 16 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 21 | 3 | 1 | その日の活動内容や本人の状態による。 | ご意見ありがとうございます。公式LINEの活用、見直しを持って来所しスムーズに活動に取り組めるよう、丁寧な支援を心がけます。 |
| | 17 | 事業所の支援に満足しているか | 23 | 2 | | <ul style="list-style-type: none"> ・小学校訪問の回数を増やしてほしい。 ・いつもありがとうございます。 ・にじいろの存在がいつも心強いです。ありがとうございます。 | 嬉しいお言葉ありがとうございます。保育所等訪問については、コロナウイルスの感染が落ち着いてきたこともあり、実施させて頂いております。ご要望がありましたら、ぜひお声がけください。 |

ご協力ありがとうございました。

令和3年度 児童発達支援自己評価【職員向け】

公表:令和4年2月1日

NPO法人にじ こども発達相談センターにじいろ

| | チェック項目 | はい | いいえ | 課題や改善すべき点など | 工夫している点 |
|----------|--|----|-----|--|---|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | ・個別の部屋を活用し、個別対応やクールダウンの場所として利用したいです。 | ・新事業所になり、十分なスペースと環境が確保されています。 ・意見を受けて、スペースの有効活用を検討します。 |
| | 2 職員の配置数は適正であるか | | ○ | ・活動により、職員配置に不安がある事があります。 | ・利用児さんの人数や特性によって、活動内容を変更したり専門職の介入を行っています。 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされているか | ○ | | | ・案内表示や部屋の配置が分かりやすく色分けされていたり、看板がイラストで表示されています。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか。 | ○ | | | ・今まで以上に換気、消毒を徹底し加湿器や空気清浄機なども設置しています。 |
| 業務改善 | 5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | ○ | | | |
| | 6 保護者向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | ・行事ごとにアンケートを行っています。 |
| | 7 事業所向け自己評価及び保護者向け評価の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | ・保護者様の評価の結果を踏まえて、職員で話し合いを実施して支援のあり方や改善すべき点を見直していきます。その結果をホームページにて掲載しています。 |
| | 8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | ○ | ・把握していません。 | ・ポスター掲示で第三者委員会の存在や目的を知らせていきます。また、第三者委員の介入を含め、事業所内の評価を行います。 |
| | 9 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | ・研修の機会があるが、今年度は新型コロナウイルスにより昨年度よりも研修の機会が減ってしまった。感染対策を行いながらリモートなどを活用し実施していきます。 | ・今年度より、リモートにて毎月法人で研修会を実施しています。各グループの療育の様子、課題等出し合い検討、報告する時間を設けています。 |
| 適切な支援の提供 | 10 アセスメントを適正に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画書を作成しているか | ○ | | | |
| | 11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | ・発達検査を行っています。検査結果をもとに、療育で取り組む課題を検討しています。 |
| | 12 児童発達支援計画書には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上、具体的な支援内容が設定されているか | ○ | | | |
| | 13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | ○ | | | |
| | 14 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | ・グループ担当が作成し、他の職員に確認してもらいアイデアや助言を出し合いながら完成させ実施しています。 ・毎月療育会議を行っています。 |
| | 15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | ・法人内の研修等により、活動内での新しいアイデアを出し合い、取り入れています。 ・毎月療育会議を行っています。 |

| | | | | | |
|----|--|---|--|--------------------------------------|---|
| 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか | ○ | | ・支援計画の作成は、担当者会議のタイミングで作成できるよう促しています。 | ・専門職と連携を取りながら、作成しています。 |
| 17 | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる内容や役割分担について確認をしているか | ○ | | | ・活動前に打ち合わせを行い、利用児さんがスムーズに活動に参加できるよう役割分担など確認を行っています。 |

※裏面もあります

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|--|--|--|
| | 18 | 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか | ○ | | | ・活動後は反省会を行い、次回の療育や支援の活かせるよう共有しています。 |
| | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | ・必ず記録簿記載を行っています。 |
| | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参加している | ○ | | ・児童発達支援管理責任者と参加できる場合は、リーダーまたは専門職が参加しています。 | ・児童発達支援管理責任者に情報伝達し、参加しています。 |
| | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | ○ | | | |
| | 23 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等で、支援内容などの情報共有を相互理解を図っているか | ○ | | ・コロナウイルスの感染拡大を受けて、保育所等訪問が実施できない時期がありました。 | ・最近のコロナウイルス感染縮小を受けて、保育所等訪問を受け入れて下さる施設が増えてきました。担当者会議やカンファレンスなどの連携を取らせて頂く機会が増えました。 |
| | 24 | 移行支援として小学校や特別支援学校(初等部)との間で、支援内容の情報共有と相互理解を図っているか | ○ | | ・コロナウイルスの感染拡大を受けて、保育所等訪問が実施できない時期がありました。 | ・保育所等訪問支援での情報共有、担当者会議や臨時の話し合いの場などを設定し情報共有をすることが出来ました。 |
| | 25 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | ・コロナウイルス感染拡大のため、以前のようにできませんでしたが、リモートで実施させて頂く機会がありました。 | ・医療機関の先生方と情報共有させて頂いて、勉強になりました。 |
| | 26 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか | ○ | | ・コロナウイルス感染拡大のため、子ども部会の活動がありませんでした。 | ・鹿屋市子ども部会からリモート研修の案内がありました。ぜひ、参加させて頂きます。 |
| | 27 | 日頃から子どもの状況を保護者に伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | ・振り返りの時間を活用して、ご家庭や園での様子などをお伺いしています。その中で課題を確認し、職員間でも情報共有しています。 |
| 28 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか | ○ | | ・コロナウイルス感染防止の観点から、研修会等が実施できていませんでした。振り返りや個別相談、カンファレンスなどでお話させて頂いています。 | ・振り返りでのお話、カンファレンスなどで保護者支援を行っています。ペアレントトレーニングについては、保護者研修会などの開催で共有できればと思います。 | |
| 29 | 運営規定・利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | | |
| 30 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画書の同意を得ているか | ○ | | | | |
| 31 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | ・ご相談しやすいよう振り返りの際に必ず最近の利用児さんの様子をお聞きするようにしています。必要に応じて別日を設定しじっくりとご相談していただき、場合によっては専門職や関係機関の紹介を行っています。 | |

| | | | | | | |
|------------|----|---|--|---|---|---|
| 保護者への説明責任等 | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会の等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | ○ | ・次年度は感染対策を行いながら実施できるように工夫します。 | ・感染対策を行いながら、事業所で茶話会と保護者説明会を実施することができました。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | | ○ | | ・ご相談しやすいよう振り返りの際に必ず最近の利用児さんの様子をお聞きするようにしている。必要に応じて別日を設定しじっくりとご相談していただき、場合によっては専門職や関係機関の紹介を行っています。 |
| | 34 | 定期的に会報等発行し、活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | | ○ | | ・毎月1回お便りの発行や、活動に応じては事前に公式LINEにて発信できるよう工夫しています。 |
| | 35 | 個人情報の取り扱いに十分注意しているか | | ○ | | ・個人情報に記載されている書類等は、破棄する際は必ずシュレッダーを活用しています。 |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | | ○ | | ・PECSの活用や電子機器を使いながら伝達できるようにしています。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか | | ○ | ・地域の方々に参加していただけるよう感染対策などを行いながら実施できる方向で計画をしています。 | ・今年度も感染対策の為、ご招待することが出来ませんでした。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | | ○ | | ・コロナウイルス感染対策研修会(リモート研修)に参加させて頂きました。事業所独自のフェーズに合わせたマニュアルも作成しています。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出その他必要な訓練が行われているか | | ○ | | ・新事業所に移転しました。避難場所・避難経路の確認、避難訓練の実施を行っています。職員は、救命救急講習も受講しています。 |
| | 40 | 事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか | | ○ | | ・児童票に予防接種の状況を記載する欄を設けています。 ・てんかんの子どもさんなど職員間で情報共有を行い、スムーズに対応できるようにしています。 |
| | 41 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか | | ○ | | ・コロナウイルス感染防止のため、今年度もクッキング活動は中止しました。秋祭りやクリスマス会でお配りしたお菓子については、成分表を掲示しました。 |
| | 42 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | | ○ | | ・ヒヤリハットが発生した場合、記録に残し報告する場を設けています。また、いつでも確認できるようにしています。 |
| | 43 | 虐待防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | | ○ | ・今年度の研修会はリモートで実施されると案内がありました。研修を受講後、職員に伝達講習を行います。 | ・虐待防止に関する研修会に毎年参加して、職員に伝達講習を行っています。 |

ご協力ありがとうございました。

令和3年度 放課後等デイサービス自己評価【職員向け】(集計結果)

公表:令和4年2月1日

NPO法人にじ こども発達相談センターにじろ

| | チェック項目 | はい | いいえ | 課題や改善すべき点 | 工夫している点 |
|----------|---|----|-----|----------------------------|--|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | ・新事業所に移転し、十分なスペースと環境が整っています。 |
| | 2 職員の配置数は適正であるか | ○ | | ・12月からの職員配置については、不安がありません。 | ・予約状況や利用児の特性に合わせて、環境調整や人数配置を行っています。 ・求人も出して増員に努めています。 |
| | 3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | | ・広さや環境が整っています。 |
| 業務改善 | 4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか | ○ | | | |
| | 5 保護者向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | |
| | 6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | |
| | 7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | ○ | | ・把握していません。 | ・第三者委員会の周知(ポスター掲示や職員会議等)を行います。第三者委員会の定期的な会議や情報共有の場を設け、事業所と連携を図ります。 |
| | 8 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | ・リモート研修の機会を設けています。 ・リモートにて、各月の各グループの様子など療育会議を実施しています。 |
| 適切な支援の提供 | 9 アセスメントを適正に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | ・事後とらないように改善したいです。 | ・担当者会議やモニタリングの時期を把握し、個別支援計画書の作成を行います。定期的にファイルの確認やリスト化、チェックを実施します。 |
| | 10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | |
| | 11 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | |
| | 12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | |
| | 13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか | ○ | | | |
| | 14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | |
| | 15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる内容や役割分担について確認をしているか | ○ | | | ・打ち合わせ内容を把握し、必要に応じて活動の準備や消毒作業などの役割分担を行っています。 |

| | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|---|
| | 16 | 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか | ○ | ・打ち合わせや情報共有で終わってしまう事があります。次回にどのように対応するか等具体的に話し合いを行い、今後に活かしているようにしていきます。 | ・毎回打ち合わせの中で、反応や情報共有を行っています。また、保護者さまからご相談された内容も情報共有しています。 ・感染対策のため、消毒作業を実施しています。在庫管理や物品管理も行っています。 |
| | 17 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | ・毎日の記録や入力は、徹底しています。モニタリングや担当者会議、振り返りの際に活かせるよう活用しています。 |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | ・振り返りなど保護者様とモニタリングを行い、必要に応じて再検討しています。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | ○ | | |
| 関係機関や保護者手の連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画している | ○ | | |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○ | | |
| | 22 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所などとの間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | |
| | 23 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか | ○ | | |
| | 24 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | ・コロナウイルス感染防止のため、実施できていません。 | ・リモートで専門職の先生方の助言や介入があり、日々の療育に活かせる勉強会が実施できています。 |
| | 25 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | ・コロナウイルス感染防止のため、実施できていません。 | ・リモート研修のご案内を頂きました。積極的に参加させていただきます。 |
| | 26 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | |
| | 27 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ○ | | ・コロナウイルス感染防止のため、研修会の機会がありませんでした。感染対策を行ったうえで、実施ができるよう検討していきます。 |
| | 28 | 運営規定・利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | |
| 保護者への | 29 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | ・振り返りの時間などで利用見さんご家庭や学校での様子を必ずお聞きするようして、いつでもご相談できるようにしています。 |
| | 30 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会の等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | ・来年度は2回実施できるよう、感染対策を十分にしながら企画実施できるようにしていきます。 | ・感染対策をしっかりと行いながら、茶話会・保護者説明会を開催することが出来ました。 |
| | 31 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | |
| | 32 | 定期的に会報等発行し、活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | ・毎月必ずお手紙の発行を行っています。事前に活動内容をお伝えし、見直しをもって活動に参加できるようにしています。 ・公式LINEを活用し、情報発信にも努めています。 |

| | | | | | | |
|---------|----|--|---|---|---|---|
| 説明責任 | 33 | 個人情報の取り扱いに十分注意しているか | ○ | | | ・個人情報に記載されている書類等は、破棄する際は必ずシュレッダーを活用しています。 |
| | 34 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | ・支援終了後、必ず振り返りを実施し様子の説明などをさせて頂いています。意思の疎通など配慮が必要なご利用者様には電子機器を活用しております。 |
| | 35 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか | | ○ | | ・行事の時など、新型コロナウイルスの感染対策からご招待する事ができませんでした。来年度は、感染対策を十分に行いながら、ご招待できるよう企画していきます。 |
| | 36 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | ・感染症対応マニュアルをいつでも確認できるようにしています。 |
| 非常時等の対応 | 37 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出その他必要な訓練が行われているか | ○ | | | ・事業所が移転しました。避難場所・避難経路の確認、避難訓練を実施しています。また、電話連絡・公式LINEでの連絡なども訓練内容に含まれています。 ・職員は救命救急講習を受講しています。 |
| | 38 | 虐待防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | ・今年度の研修会はリモートで実施されると案内がありました。研修を受講後、職員に伝達講習を行います。 | ・毎年研修会に参加し、伝達講習を行っています。 |
| | 39 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか | ○ | | | |
| | 40 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | ・ヒヤリハットが発生した場合、記録に残し報告する場を設けています。また、いつでも確認できるようにしています。 |

ご協力ありがとうございました。